

高松市歴史資料館 友の会 讃岐村塾 講演会
with まなびCAN



ふだしよ
「四国遍路の確立・展開と札所寺院
—高松市内の札所寺院と
周辺地域を中心に—」

講師：上野 進 氏
(徳島文理大学 教授)

中世後期から近世前期にかけて庶民化し、確立していった四国遍路。近年、この四国遍路の世界遺産登録をめざして関係史料や札所寺院の調査が進められ、境内の整備や巡礼者に関する史料も少しずつ見出されています。本講座では四国遍路の歴史などについて、高松市内の札所寺院と周辺地域を中心に考えます。

日 時：令和8年7月25日(土) 午後1時30分～午後3時
場 所：高松市生涯学習センターまなびCAN 2階大研修室
(高松市片原町11-1『むうぶ片原町』ビル内)
参加費：無料
定 員：先着60名程度、事前申込不要

(※余裕を持たせた空間で御視聴いただくため定員数を変更いたしました。
また、来場者多数の場合は讃岐村塾会員様を優先させていただきます。)

【お問い合わせ先】

高松市歴史資料館友の会 讃岐村塾 事務局
高松市瀬戸内町30番5号 高松市中央卸売市場管理棟2階
TEL:087-861-4520

讃岐村塾 講演会 検索



高松市歴史資料館HP